

# 道徳通信かがわ

第39号

令和2年2月6日（木）

香川県教育委員会事務局

義務教育課

## 道徳教育推進教師の役割と確かな道徳教育の展開

「特別の教科 道徳」がスタートし、小学校では2年、中学校では1年が経とうとしています。教科化に当たって変わること、変わらないことはどんなことだったのでしょうか。

### 変わること…

- ・教科書を主たる教材として使用する
- ・道徳科の授業において児童生徒を評価する（要録等に記録として残す）

### 変わらないこと…

- ・道徳教育は全教育活動を通じて行う
- ・道徳教育の要として道徳科の授業を年間35時間（小1は34時間）以上行う
- ・道徳教育及び道徳科では、道徳性を養うことを目標としている

このことを踏まえて、自校の道徳教育推進上の課題は何かをつかみ、その改善に向けて計画的に取り組む原動力となるのが、道徳教育推進教師の役割といえます。

### 自校の道徳教育をチェック！

- 全教育活動を通じて行う道徳教育での指導ができていますか？
- 週1回の道徳科の授業が確実に行われ、機能していますか？
- 子供たちのよさを認め、励ます評価ができていますか？

全教育活動を通じて行う道徳教育（下図参照）については、道徳性を養うことに資する活動であれば、何をやっても道徳教育であり、何から手を付けてよいか分かりづらいということもあるかもしれません。道徳教育を充実させるためには、学校が主体的に子供や地域の実態などを的確に把握して、育てたい子供像を明確にした上で目標を設定し、計画を立てて、教職員が**共通理解**、**共通実践**できるようにすることが大切です。そのために道徳教育を推進する教師としてできることをまとめてみました。

- ・道徳教育の指導計画の作成
- ・道徳科の充実と指導体制の確立
- ・道徳用教材の整備・充実
- ・道徳教育の情報提供、情報交換の場の設定
- ・道徳科の授業の公開など家庭や地域社会との連携に関すること
- ・道徳教育の研修の充実
- ・道徳教育における評価に関すること

## 学校の教育活動全体を通して 道徳性を養う指導

- 各教科、外国語活動  
総合的な学習の時間、特別活動で
- 日常の生徒指導を通して



道徳的実践の指導

- 道徳科の授業で
- 週1時間の授業で
  - 意図的・計画的に
  - 今後の様々な場面で、適切な行為を主体的に選択し、実践できるように

道徳的な判断力・心情・  
実践意欲と態度の育成

【全教育活動を通じて行う道徳教育のイメージ】

もちろんこれらの取組は、道徳教育推進教師だけが行うものではありません。道徳教育は、校長先生の方針の下に**全教職員**で推進します。その第一歩として、道徳教育全体計画や別葉を活用できるものにするところから始めてみませんか。例えば、ある学校では、別葉を職員室に掲示し、現在どのように進んでいるか視覚的にチェックできるよう工夫しているそうです。道徳教育をカリキュラム・マネジメントの中心に据え、学校全体の協力体制をより円滑なものにしていただければと思います。